



令和5年1月31日 四国電力株式会社

## 2022年度第3四半期 連結決算の概要

## 1. 電力販売

小売販売電力量は、契約電力の増加などにより、前年同期に比べ5.9%増の171億25百万kWhとなりました。

また、卸販売電力量は、卸電力取引所での販売が増加したことなどから、前年同期に比べ16.3% 増の73億84百万kWhとなりました。

この結果、総販売電力量は、前年同期に比べ8.8%増の245億9百万kWhとなりました。

(単位:百万kWh、%)

		2021 年度第 3 四半期	2022 年度第 3 四半期	比 較	
		(2021/4~2021/12) (A)	(2022/4~2022/12) (B)	前年差(B-A)	伸び率
小	電灯	5, 3 7 2	5, 2 3 3	△ 139	△ 2.6
売販売	電力	10,802	11,892	1,090	1 0. 1
	計	16,175	17,125	950	5. 9
自	即 販 売	6,351	7,384	1,033	16.3
総販売電力量		22,526	24,509	1,983	8.8

<sup>(</sup>注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

## 2. 電力供給

原子力発電電力量は、伊方発電所3号機の稼働日数が増加したことから、前年同期に比べ大幅増の57億85百万kWhとなりました。

また、自社水力発電電力量は、前年同期に比べ10.0%減の14億98百万 kWh となり、他社からの受電電力量は、12.5%減の108億7百万 kWh となりました。

この結果、自社火力発電電力量は、前年同期に比べ15.4%減の79億95百万kWhとなりました。

(単位:百万kWh、%)

		2021 年度第 3 四半期	2022 年度第 3 四半期	比	較
		(2021/4~2021/12) (A)	(2022/4~2022/12) (B)	前年差(B-A)	伸び率
自社	利用率	8. 3%	102. 7%		
	原 子 力	467	5,785	5, 318	12.4倍
	出水率	94. 7%	76. 2%		
	水力	1,663	1,498	△ 165	△ 10.0
	新工ネ	6	3	△ 3	$\triangle$ 52.5
	火 力	9,447	7,995	△1,452	$\triangle$ 15.4
他	社 受 電	12,356	10,807	△1,549	△ 12.5
(水力・新エネ再掲)		(4,868)	(4,796)	(△ 72)	(△ 1.5)

<sup>(</sup>注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

## 3. 収 支

売上高は、燃料費調整額や卸販売収入が増加したことなどから、前年同期に比べ1,716億円 (+39.6%) 増収の6,046億円となりました。

営業費用は、需給関連費が、伊方発電所3号機の稼働増はあったものの、燃料価格の高騰や総販売電力量の増などにより大幅に増加したことなどから、前年同期に比べ1,578億円(+35.3%)増加の6,054億円となりました。

この結果、前年同期に比べ、営業損益は、137億円改善の8億円の損失、経常損益は、営業外 損益の好転により、219億円改善の77億円の利益、親会社株主に帰属する純損益は、132億円 改善の18億円の利益となりました。

なお、経常利益77億円を確保できたのは、これまでの効率化に加え、燃料調達面や財務面などに おける様々な施策が功を奏したことによるものです。

(単位:億円、%)

(単位:億円、%)						
			2021 年度第 3 四半期	2022 年度第 3 四半期	比	較
			$(2021/4\sim2021/12)$	$(2022/4\sim2022/12)$	   前年差(B-A)	伸び率
			(A)	(B)	前一定 (D 11)	1707
	雪字	小売販売収入	2, 671	3, 575	904	33. 8
売	그 -	卸販売収入	665	1, 521	856	128. 5
上		その他収入	231	287	56	24. 1
		小 計	3, 569	5, 384	1, 815	50. 9
高	その他事業		760	661	△ 99	△ 13.0
	合 計		4, 330	6, 046	1, 716	39. 6
		人 件 費	328	347	19	5. 8
	電気事	然料費	710	1, 484	774	108.8
		関 購入電力料	1, 190	2, 054	864	72. 6
営		夢 小 計	1, 901	3, 538	1, 637	86. 1
業		減価償却費	389	329	△ 60	△ 15.6
	業	修繕費	384	337	△ 47	△ 12.1
費	//	原子力バックエンド費用	33	127	94	275.8
用		その他費用	757	791	34	4. 5
		小 計	3, 794	5, 471	1, 677	44. 2
	その他事業		681	583	△ 98	△ 14.5
	合 計		4, 476	6, 054	1, 578	35. 3
営		業 損 益	△ 145	Δ 8	137	_
	営 業 外 損 益		3	85	82	
経		常 損 益	△ 142	77	219	_
	特 別 損 失 法 人 税 ほ か		16		△ 16	_
			△ 44	58	102	
親会	会社材	朱主に帰属する純損益	△ 114	18	132	_

(注)連結決算の対象会社

・連結子会社(12社): 四国電力送配電、STNe t、ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島、四電エンジニアリング、

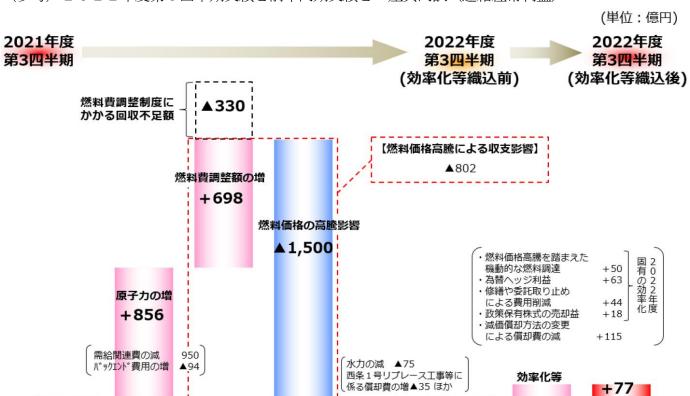
四電技術コンサルタント、四電エナジーサービス、坂出LNG、SEP International Netherlands B.V.、

四国計測工業、四電ビジネス、四国総合研究所

・持分法適用会社 (8社): 四電工ほか7社

(参考) 2022年度第3四半期実績と前年同期実績との差異内訳(連結経常利益)

▲142



その他

**▲125** 

▲213

+290